

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	32
施設名	葛飾区堀切保育園
施設所在地	葛飾区堀切1-9-18
法人名	葛飾区

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

池に住む生き物の様子が知りたい

<テーマの設定理由>

梅雨の時期に園庭にカエルを探しに行ったがいない。  
なぜいないのか？池がないからいないのでは？と子どもたちが考えたため。  
園庭に池を作れるくらいの大きなスペースがあるため。

## 2. 活動スケジュール

令和7年6月：テーマを決定  
令和7年7月：必要物品等実施準備  
令和7年7月～令和8年3月：実施  
(内訳：7月1回、11月1回、1月2回、3月1回、計5回)

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

池用の容器、砂利、レンガブロック、溶岩石、水草、生き物としてメダカ、など  
池づくりに必要な素材を用意する。  
おたまじゃくしを捕まえてくる予定を立てる。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

令和7年6月10日

・雨の日に「カエルを見つけたい」と園庭を散策するが「カエルいないね」と気づく。

令和7年7月1日

・クラスの活動のサークルタイムで、「池を作りたい」ということや、池の生き物について話し合う。

令和7年11月11日

・園庭の一角に、シャベルで穴を掘り、池の容器を埋める。

令和8年1月28日

・池の周りにレンガを置く。

令和8年1月29日

・水をバケツリレーで運び入れ、砂利、溶岩石も入れる。

令和8年3月18日

・メダカを入れる。観察したり、世話を楽しんでいる。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

「池をつくりたい」と決まってから「園庭のどこにつくるか?」「何の生き物を飼うか?」など話し合ったり、他のクラスに報告に行ったり、池の設計図を考えたりと主体的に進めている。その様子を、お便りやドキュメンテーションなどで保護者に伝えていくことで、保護者も進行状況を楽しんでいる。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

子どもの「カエルがないのは池がないから」「池を作りたい」という言葉から始まった池づくりの活動だった為、子どもたちと一緒に「どこに作るか」「どんな池にしたいのか」など話し合いながら進めていった。子ども自身が、自分たちが言ったことが形になっていく面白さを感じ、池に愛着を持って作り上げていく姿が見られる。今年度は、メダカのための飼育で終わる。おたまじゃくしを捕まえ、カエルになる姿を見るという子どもたちの希望に向けて活動を続けていく。